

感謝祭の由来

1620年、清教徒達は信仰の自由を求め、メイフラワー号に乗ってアメリカに渡りました。

二ヶ月もかかって大西洋を渡ったのですが、着いた土地はただ広いばかりの荒地に過ぎませんでした。しかし、ヨーロッパに引き返すわけには行きません。寒い冬も迫っていました。彼らはプリマスと言うところに上陸し、新しい生活を始めました。

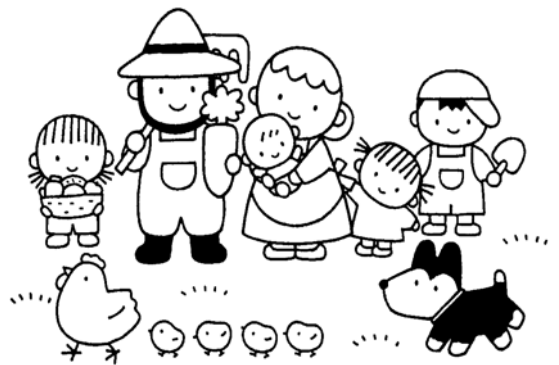
森の木を切り倒して丸太小屋の教会と住居を建てました。固い土を掘り起こして農耕を始めました。彼らの大多数は都会の人たちでしたから、その苦労は大変なものでした。飢えと寒さに苦しめられて、その冬に約半数の人が死んだと言われています。

やがて遅い春が来た時、冬の間に関しくなったインディアン達がトウモロコシ、えんどう豆、小麦などの蒔き方を教えてくれました。やがて秋になり、思っていたよりも豊かな収穫がありました。

人々は教会に集まり、感謝の礼拝を献げ、家庭ではインディアンの友達を招いて感謝祭の食事をしました。

我らたがやし
雪霜おくり
日にてあたため
育てたもうは
よきものみな
豊けき恵みを

種を蒔けど
雨をそそぎ
風を吹かせ
ただ神なり
神より来ぬ
ほめ称えよ



今年度白鳩幼稚園では11月2日(月)に感謝祭礼拝をします。

感謝祭の由来を思い起こしながら、神様の恵み、そして私達の為に労して下さる人々の働きに感謝する礼拝をしたいと考えています。

祭壇には幼稚園の畑で育てたじゃが芋、9月に種を蒔いて大きくなってきた大根も献げたいと思います。

I これからの予定

10月28日(水) ゆり組 クッキー作り 全園児エプロン・三角巾持参
すみれ・さくら・きく組 ケーキ作り

30日(金) ハローウィンパーティー おかず入り弁当・水筒持参

11月2日(月) 感謝祭礼拝 持ち物 お米・野菜・果物

※ 野菜は 大根 人参 玉葱 ねぎ 白菜 キャベツ など
お米 2合 (豚汁パーティー カレーパーティーなどに使う)
果物 リンゴ・みかん・なし など何でも

※ じゃが芋は、子ども達が育てた物を使います。

※ 野菜・果物は、何でも 大小 多少 歓迎!!

3日(火)より 有線放送インタビュー「大好きなひと おしえて！」
きく・さくら・すみれ組 放送日は、別紙一覧表参照

4日(水) 豚汁パーティー

持ち物 コップ、お箸、(御飯は要りません) →全園児

エプロン・三角巾 → きく・さくら・すみれ組

※ きく組 → 豚汁作り さくら・すみれ組 → サラダ作り

※ 会食は、きく・さくら・すみれ組の部屋で。

☆ 感謝祭のお野菜が沢山残ったら、次回はおでんパーティーの予定です。

5日(木) 6日(金) 立科中学生 職業体験学習

7日(土) 保育参観 8:30 ~ 11:00頃 まで

※ 参観後 10:00頃より クラス懇談会

※写真の注文 ・お泊り保育 芋掘り等 場所 ことりの森ホール

9日(月) 礼拝 体育指導

10日(火) 入園申し込み受付

11日(水) リトミック

